

目標達成計画

作成日：平成 24年 4月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	No.3	地域貢献という面では、常時介護情報を発信出来ないか。	所在地が角立地にあり、徒歩通行量もそこそこ多いので、地域介護情報スペースを設置したい。	認知症サポーターのステッカー掲示やあんしんすこやかセンターからの情報を張り出す。	2ヶ月
2	No.14	同業者間での向上に関して、同区内のみならず、隣区の同業他サービス業者との交流もしていきたい	有料ホームや高専賃の事業者との交流を広げる。	長田区グループホーム連絡会会議において他区連絡会の事業所の参加を受け入れていく。	4ヶ月
3	No.2	事業所と地域との付き合いにおいて、なにかしらの催しの共催はできないか。	残念ながら町会主催の催しが無いので、場所提供だとか、人員提供だとかの協力関係を築いていきたい。	たとえば、例年開催の夏祭りホーム行事を門戸を広げて、町内会でも周知し、行なう。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。